

北条地区での認定こども園化の推進

1. 背景と目的

館山市では、子育て支援を推進するため、安房地域で初となる認定こども園として、平成21年4月に房南こども園を開園し、平成25年4月には船形こども園、九重こども園を開園するなど、幼保連携型こども園化を推進してきました。平成26年度から老朽化した北条幼稚園の建替え移転に伴い、老朽化していた中央保育園と共に認定こども園化を検討しましたが、中央保育園の耐震診断により耐震性があることが判明し、将来のこども園化を見据えた用地を確保した上で、北条幼稚園の建替え移転のみを先行し、平成28年9月に現在の北条幼稚園園舎が竣工しました。平成29年4月からは幼稚園型の預かり保育を開始しましたが、乳幼児の保育と幼稚園教育が一体的に実現できていないため、幼児教育の充実や保護者の送迎などで課題が内在しています。このため、幼保一元化を検討してまいりましたが、認定こども園法に規定されている公私連携幼保連携型認定こども園の制度が活用できる可能性が出てきたことから、民間認定こども園へ移行して子育て支援策を充実する方針とし、北条地区での認定こども園化の推進を下記のとおり行う計画としました。

2. 運営法人の公募の概要

運営形態	公私連携幼保連携型認定こども園 ※市と設置者が締結する協定において教育・保育の基本的事項を規定するなど、民設民営でありながら市が一定の関わりを持つ認定こども園法に基づく運営形態。市による必要な設備の無償又は廉価での貸付け・譲渡等の協力が認定こども園法に定められている。
事業用地	館山市北条402番地の2 (北条幼稚園北側の残地部分に乳幼児施設整備を要する)
貸与期間	30年以内(建設及び解体の工事期間を含む) 無償貸与
利用定員	280人程度 現状 北条幼稚園(4～5歳児) 180人定員 中央保育園(0～3歳児) 100人定員
移行対象施設	館山市立北条幼稚園、館山市立中央保育園
募集対象法人	学校法人又は社会福祉法人

3. 運営法人の選考方法

設置者は、館山市公私連携法人選定会議による提案審査(プレゼンテーション)において、応募者の既存施設での運営状況や園長予定者の評価を含めて審査し決定します。

